

令和5年度 学校図書館 全体計画 江戸川区立上一色中学校

令和5年度

学校図書館全体計画

江戸川区立上一色中学校

学校教育目標

学校図書館の活用推進を図り、生徒の主体的な学習活動・読書活動を推進する。

自ら学ぶ生徒
心身を鍛える生徒
社会をつくる生徒

多くの生徒が本に親しみ、読書量も増加しているが、調べ学習等で図書館を利用する機会は少ない。

学校図書館の目標

学校図書館の活用を推進し、読書好きの子どもを育てるとともに、豊かな心の育成と学力の向上を図る。

ね ら い

- ① 読書意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身につける。
- ② 学び方指導を充実し、図書館活用の望ましい態度や技術を高める。

指導の重点

- ① 教育課程全体を通して、計画的な読書活動と学校図書館の活用を推進する。
- ② 学校図書館を活用した教科等の学習の充実と情報活用能力の育成を図る。

各学年の重点目標

- ・学校図書館や学級文庫の本などから適切な本を選んで読むことで豊かな心を育む。(1～3年)
- ・総合的な学習の時間や教科の時間、読書科の時間において学校図書館を活用し、情報の収集・処理能力を高める。(1・2年)
- ・読書科の時間を要として学校図書館を活用し、情報活用能力や問題解決能力を身に付け、探究的な学習を行う。(3年)

具体的な取組

【各教科】

- ・図書館機能を活用し、課題解決学習、調べ学習などの場とする
- ・情報の収集、処理等情報活用能力を養う

【読書科】

- ・ポップ作りなどにより、本への関心を高める
- ・学校図書館の本を使って、卒業研究を行う

【総合的な学習の時間】

- ・学び方や考え方を身に付ける
- ・系統的に情報活用能力を育成する

【特別活動】

- ・図書委員会を中心に、積極的に図書館を運営し読書活動を推進する

【特別の教科 道徳】

- ・図書資料を通して、様々な考え方に接するなかで自分を深め、道徳的心情を培う

【家庭・地域、区立図書館職員との連携】

- ・図書館司書、ボランティアとの連携
- ・学校図書館の整備を学校司書と連携して行う

朝読書の推進

図書環境の整備

図書環境の充実

部活動との関連